

教科	科目	単位数	学年	集団
商業	財務会計 I	2	2	ビジネス探究科

使用教科書	副教材等
新財務会計 I (実教出版)	最新段階式簿記検定問題集 全商 1 級会計 (実教出版) 全商簿記実務検定模擬試験問題集 1 級会計 (実教出版)

科目の目標
商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、会計情報の提供と活用に必要な資質・能力を身につける。

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。
②思考・判断・表現	企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を身につける。
③主体的に学習に取り組む態度	会計責任を果たす力の向上を目指して自ら学び、適切な会計情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
評価方法	
①知識・技能…定期試験、小テスト ②思考・判断・表現…定期試験、提出物の点検 ③主体的に学習に取り組む態度…授業への取り組み状況	

学習計画						
月	項目	単元	単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	財務会計の概要	企業会計と財務会計の 財務諸表の構成要素 会計放棄と会計基準	①財務会計の概要について理解すること ②財務会計及び関連する法規と基準の意義について、企業活動の展開と関連付けて見出すこと ③財務会計の概要について自ら学び、適切な会計情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	○	○	○
				○	○	○
5	会計処理	資産と負債	①会計処理について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身につけること。	○	○	○
		中間試験		○	○	○
6		純資産	②会計処理に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と実務における課題を見出し、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。			
7		期末試験	③会計処理について自ら学び、適切な会計情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	○	○	○
		収益と費用				

9	夏課題試験			○		○
		税				
	中間試験①			○		○
10	財務会計の作成	資産・負債・純資産に関する財務諸表	①財務諸表の作成について理論と事務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。  ②財務諸表の作成に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と実務における課題を見出し、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。	○	○	○
	中間試験②			○	○	○
		収益・費用に関する財務諸表	③財務諸表の作成について自ら学び、適正な財務諸表による適切な会計情報の提供に主体的かつ協働的に取り組むこと。	○	○	○
11	期末試験①			○		○
	財務諸表分析の基礎	財務諸表分析の意義	①財務諸表分析について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。	○	○	○
	期末試験②			○	○	○
12			②財務諸表分析の方法の妥当性と実務における課題を見出し、それらを踏まえて、財務諸表をもとに企業の実態を分析すること。			
	期末試験②			○	○	○
		財務諸表分析の方法	③財務諸表分析について自ら学び、会計情報の効果的な滑油王に主体的かつ協働的に取り組むこと。	○	○	○
1	冬課題試験			○		○
	問題演習		①これまでに学習した内容について、理論と実務を関連づけて理解している。	○	○	○
	全商簿記実務検定1級会計					
2	問題演習		②これまでに学習した内容について、課題を見だし、根拠に基づいて表現することができる。  ③これまでに学習した内容について、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。			
3	学年末試験			○	○	○
	1年間の振り返り		③1年間の振り返り、次年度に向けて主体的かつ協働的に取り組もうとしている。			○